



最初に
ご確認ください

マウス本体	1台
ドライバソフト(Windows用CD)	1枚
取扱説明書	1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は自社の商標又は登録商標です。

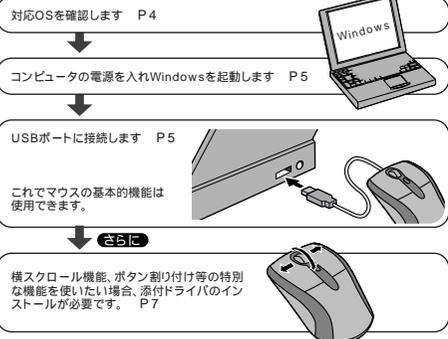
サンワサプライ株式会社

目次

- 1 マウスの接続手順
- 2 特長
- 3 警告
- 4 健康に関する注意
- 5 対応機種・対応OS
- 6 接続する前にお読みください。
- 7 マウスをパソコンに接続します
- 8 ドライバソフトをインストールする前にお読みください。
- 9 ドライバソフトのインストール
- 10 本製品の使用方法
- 11 ドライバソフトの特長
- 12 ご使用上の注意

マウスの接続手順

詳細は各ページをご覧ください。



特長

この度は、オプティカルマウスをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品は、ボールを使わないオプティカル方式(光学式)のマウスです。通常の使い方にプラスして、ひざの上などでも操作が行えるので、様々なシーンで威力を発揮します。
ボールを使わないので、チリやホコリがたまってボールが動きにくくなることがないメンテナンスフリー構造になっています。
本製品は専用ドライバをインストールすることにより、チルトホイール(スクロールボタン)を左右に傾けるだけで、横スクロールが可能なホイールコントロール機能を持っています。また、スクロールボタンを回転、クリックするだけで簡単に画面スクロールが行えます。
本製品は、使うシーンに合わせてカーソルスピードを800カウント、1600カウントに簡単切替えが可能です。



ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

警告

テレビ・ラジオの受信障害について
本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。
ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムを電源を切ることで確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいはその周辺装置が原因であると考えられます。ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせてお試しください。
テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。
テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。
状況に応じ、テレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にご相談いただけます。
注意
本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

対応機種・OS

対応機種

Windows搭載パソコン、各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズUSBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種

対応OS

Windows Vista・XP・2000・Me・98SE・98

機種により対応できないものもあります。
この文章中に表記される他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

接続する前に必ずお読みください。

本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindowsにおいて自動認識され使用可能となります。本製品が正常に動作しない場合は、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルserialバスコントローラ」の項を展開します。USBインターフェイスが正常に動作していれば、右のような画面が表示されます。

USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、もしくは「ユニバーサルserialバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードかBIOSのアップグレードや、BIOSの設定を見つからない場合、マザーボードのメーカーのサポートにお問い合わせください。初期状態ではUSBポートの使用が不可に設定されている機種もあります。

「ユニバーサルserialバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なる場合があります。表示がIntel(インテル社)以外の場合もありますので、詳しくは本体(マザーボード)メーカーのサポートにお問い合わせください。

BIOS上でUSBがdisable(ディセーブル=無効)になっている場合

BIOS上のUSBをenable(イネーブル=有効)にしてください。BIOS設定画面はコンピュータ起動時にF1かF2を押して表示させるものが多いですが、詳細な方法等については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

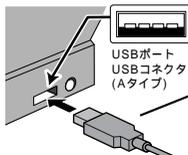


4

マウスをパソコンに接続します

コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。マウスを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお勧めします。

本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。



自動的にハードウェアの検知が始まり、ディスクドライバを更新するためのウィザードが起動します。

Windows Vistaの場合
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

Windows XP・2000・Meの場合
タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



Windows 98SE・98の場合

新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されます。Windows 98SE・98では、下記の作業が発生しますので、デスクトップパソコンの方はキーボード(もしくは他のマウス)が接続されている状態で行ってください。



次の新しいドライバを検索しています。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 次へ

5

マウスをパソコンに接続します(続き)



検索方法を選択してください。
•使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ



新しいドライバはハードドライブのドライバデータベースと、次の選択した場所から検索されます。チェックボックスにチェックマーク(✓)を入れずに ----- 次へ
もし、検索場所を開いてきたら、
✓ 検索場所の設定(L)

C:¥WINDOWS¥INF

もしくは、
C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS

もし、上記の検索場所ドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows OSのCD-ROM(パソコン購入時に同梱)を挿入し、> CD-ROMドライブ(C)にチェックを付けてください。



次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 次へ



USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 完了

(裏面へ続く)

6

ドライバソフトをインストールする前にお読みください。

重要(必ずお読みください)

本製品に添付のドライバソフトがインストールされていない状態でも、マウスの基本的な機能は使えます。横スクロール機能、ボタン割付け等の特別な機能を使う場合、添付のドライバソフトのインストールが必要になります。

内蔵ポインティングデバイス用ユーティリティの切り離し

本製品添付のドライバは、各社PCにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを切り離すか、添付ドライバをインストールなさらずにお使いください。各ユーティリティによって切り離し方法が異なります。下記をご覧ください。

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合
デバイスマネージャ マウスでNXPADあるいは Alps GlidePoint を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。途中「このデバイスに適していない.....」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。

IBM ThinkPadシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「IBM TrackPoint」をアンインストールしてください。
Compaq Armadaシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。途中「このデバイスに適していない.....」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

例) NEC PC98-NXの場合

NEC PC98-NXにマウスを接続すると

スクロールが動作しない。
カーソルのスピードを変更しても、再起動すると元に戻ってしまう。
スクロールの設定ができない。
コントロールパネルのマウスが開かない。

などの症状が発生することがあります。
これは、タッチパッドのユーティリティの影響です。

7

ドライバソフトをインストールする前にお読みください。(続き)

<回避方法>

Windows XPでのマウスドライバの変更方法を示します。ここではNX PADを標準PS/2ポートマウスに変更する手順を例に取ります。CD-ROMやフロッピーディスク、インターネットから内蔵ポインティングデバイス用ドライバソフトをインストールされている場合は、この手順を行わないでください。

タッチパッドをユーティリティで「使用しない」になっている場合は「使用する」に変更してください。

以下の要領でドライバの更新を行います。

下記はWindows XPでの一例です。OSや機種により多少画面表示が異なりますが、設定方法はほぼ同じです。



デバイスマネージャを開きます。コントロールパネルからシステムのプロパティを開くか、マイコンピュータのプロパティを開き、「デバイスマネージャ」タブをクリックします。



マウスドライバのプロパティを開きます。ここではNX PADをダブルクリックします。



ドライバのタブをクリックし、続けて「ドライバの更新」のボタンをクリックします。

ドライバソフトをインストールする前にお読みください。(続き)



左の画面が出たら「一覧または特定の場所からインストールする」にチェックして「次へ」をクリックします。



ここでは下のラジオボタンを選択し、「次へ」をクリックします。上を選択すると、選択肢に求めるデバイスが出てこない場合があります。



ここで求めるデバイスが出てくれば、選択して「次へ」をクリックします。求めるデバイスが見つからない場合、下のラジオボタンを押してに進みます。



左の画面が出たら「次へ」をクリックします。ドライバのインストールが行われます。Windows XPのCD-ROMを要求された場合は画面の指示にしたがって入れてください。



左のようなメッセージダイアログが表示されることがあります。「はい」をクリックしてください。

左の画面が出たら「完了」をクリックします。

以上で前準備は終わりです。添付のドライバソフトのインストールを開始してください。

ドライバソフトのインストール

ドライバソフトのインストールは、他のアプリケーション等をすべて終了させてから行ってください。

Windowsを完全に起動させ、付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。

インストーラが自動的に起動し、以下のような画面が表示されます。

Windows Vista・XP・2000の場合



インストーラが自動的に起動しない場合は「スタート」、「ファイル名を指定して実行(R)」で名前(O):
E:\>Setup.exe
と入力していただく、インストーラが起動します。(CD-ROMドライブがEドライブの場合) 「Setup.exeの実行」を選択し、実行してください。(Windows Vistaの場合のみ表示されます。)

品番を確認し、選択します。「1.MA-106H」をクリックします。



このインストールで使用する言語を次の中から選択してください。----->続行(C)



Advanced Wheel Mouseセットアップへようこそ ----->続行(C)



セットアップステータスが表示され、インストールが実行されます。

セットアップが正常に終了しました。----->再起動(R)

本製品の使用方法

本製品はチルトホイール(スクロールボタン)を左右に傾けるだけで、横スクロールが可能なホイールコントロール機能を持っています。またスクロールボタンを回転、クリックするだけで簡単に画面スクロールが行えますので、スクロールバーを頻繁に動かす表計算等で威力を発揮します。



左ボタン・右ボタン

左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きやポップアップメニューの表示をすることができます。左利きの方などは「マウスのプロパティ」の中「ボタンの選択(B)」で、お好みに合わせて変更可能です。

チルトホイール(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを左右に傾け横スクロールを、前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。

このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouse の通常機能ですので、MS-OFFICE 97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。

「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

本製品の使用方法（続き）

800/1600カウント切替
 カウント切替ボタンを押すと、分解能を800 1600 800カウントに切替えることができます。

ドライバソフトの特長

ドライバソフトの設定画面を開く
 画面右下のタスクトレイに表示されているマウスアイコンをダブルクリック、もしくは「スタート」「すべてのプログラム」「Advanced Wheel Mouse」「Advance Wheel Mouse」を選択すると、ドライバソフトの設定画面を開くことができます。



マウスアイコン

< ボタン >



ボタンの構成、ダブルクリックの速度、クリックロックの設定を行うことができます。

ドライバソフトの特長（続き）

< 回転ボタン >



マウスモード
 水平スクロールの機能を使用する場合は④ Advanced Wheel Mouseモードに設定してください。

垂直スクロール
 縦方向のスクロールスピードを調整できます。

水平スクロール
 横方向のスクロールスピードを調整できます。

< プログラマブルボタン >



ホイールボタンに割り付けたい機能を選択します。



< About >



情報を表示します。

ドライバソフトのアンインストール

タスクトレイ(画面右下)のスクロールマウスアイコンを右クリックして表示されたメニューから「Advanced Wheel Mouseをアンロード」を選択し、本ドライバソフトを終了させます。
 コントロールパネル「すべてのプログラム」「プログラムの追加と削除」の中から「Advanced Wheel Mouse 6.0.0.001」を実行してください。もしくは「すべてのプログラム」「Advanced Wheel Mouse」「Uninstall」を実行してください。

ご使用上の注意

本製品は内部に光学式センサーを使用しているため、マウスを急に動かした場合に追従速度が低下し、マウスカーソルがスキップバックするといった現象が発生する場合があります。その際は、以下の設定を行ってください。

Windows Meで本製品をお使いになられる場合

「コントロールパネル」「マウスのプロパティ」「ポインタオプション」「詳細設定」の「ポインタの加速度(A)」のチェックマーク(✓)を外してください。(Windows 2000の場合は「マウスのプロパティ」の「動作」の中にあります。)

Windows Me/98SE/98でご使用の場合

ポインタの速度(S)を中間より遅い速度の設定にして使用ください。



保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内に故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

最新の情報はWEBサイトで! <http://www.sanwa.co.jp/>

サポート情報
 ドライバのダウンロード
 よくある質問(Q&A)
 各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。
 サポートデスク

ご質問、ご不明な点がございましたら、ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。

本製品に説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2008.2

岡山サプライズセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123
 東京サプライズセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
 札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-2450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区曙第1-6-37 栄家ビル ☎022-257-4638 FAX.022-257-4633
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7 ガジヤビル ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前8-20 第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078
 金沢 ☎076-222-8384